

令和9年度
入試要項

愛甲学院専門学校

教育目標と求める学生像

○募集方針

- ・就職および進学に対して強い目標および関心を持ち、自ら主体的に学ぶ姿勢を有する学生。
- ・何事にも積極的に挑戦する姿勢を持ち、かつ相手の立場になって行動できる学生。

○教育目標

- ・職業人として求められるコミュニケーション能力、ビジネスマナーの習得。
- ・資格取得を通じて専門性を高め、就職への意識向上を目指す。
- ・高いレベルでの大学等入試突破を目指す。

○到達目標

- ・ビジネスのみならず幅広い分野での活躍が期待できる人材の育成。
- ・多様な変化に柔軟に対応でき、かつ物事に誠実に取り組む人材の育成。

令和9年度 AO募集要項

AO入試では、愛甲学院の教育方針、カリキュラムなどについて理解し、「愛甲学院で学びたい」という強い意欲と目的意識を持った皆さんを歓迎します。そこで、学力試験のみならず、人物本位による選考を行い、合否判定を行います。

AO入試は、エントリー期間内にエントリーシートを提出することからはじまります。

1. 設置コースおよび募集人員

設置コース	修業年限	定員
法律学科	4年制	若干名
国際学科	2年制	若干名

2. エントリー資格

外国において12年の学校教育を修了し、留学ビザ取得が可能な者であって、日本語教育機関における出席率が90%以上であること、かつ次のいずれかの要件を満たす者。

※AO出願(本出願)の際に出席状況証明書を提出していただきます。

- 1 外国人に対する日本語教育を行う教育機関で法務大臣が文部科学大臣の意見を聴いて告示をもって定めるものにおいて6か月以上の日本語の教育を受けた者であること
- 2 専修学校若しくは各種学校において教育を受けるに足りる日本語能力を試験により証明された者(注)であること

(注) 以下のアからウのいずれかに該当する者

- | | |
|---|---|
| ア | 公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験のN1（1級）又はN2（2級）に合格した者 |
| イ | 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（日本語（読解、聴解及び聴読解の合計））の200点以上を取得した者 |
| ウ | 公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施するBJTビジネス日本語能力テストの400点以上を取得した者 |

- 3 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第一条に規定する学校（幼稚園を除く。）において一年以上の教育を受けた者であること

3. エントリー期間

2026年06月01日～2026年09月30日

4. エントリー方法と提出書類

下記①～③の書類を同封の出願用封筒に入れ、本学事務室に書留で郵送(持込可)してください。

- ① エントリーシート(出願要件確認登録用紙)(写真貼付)
- ② 旅券(パスポートの有効期限がわかるページ(顔写真のページ))および資格外活動許可証印のシールのコピーを確認票に貼付)
- ③ 在留カード(表面・裏面ともコピーし、確認票に貼付)

5. 筆記・面接日程

4の提出書類を受付け次第、日時およびエントリー票を所属する日本語教育機関に送付する。

6. 出願要件確認方法

筆記・面接により出願可否を判断する。

7. AO 入試出願可否通知

出願可否は選考日より1週間以内に現住所および所属する日本語教育機関へ郵便で通知する。

※出願許可者にはAO 出願許可認定証を同封する。

8. AO 出願(本出願)について

2026年09月01日以降

出願許可者は出願必要書類に入試選考料(20,000円)を添えて提出。

※入試選考料は郵便為替を購入し同封すること(券面には何も記入しないこと)

- ・ 本校の指定する書類に必要な事項を記入のうえ、指定期間内に提出すること。
- ・ 指定期間内に手続を行わない場合、AO 入試出願可否結果にかかわらず出願許可を取り消すものとする。

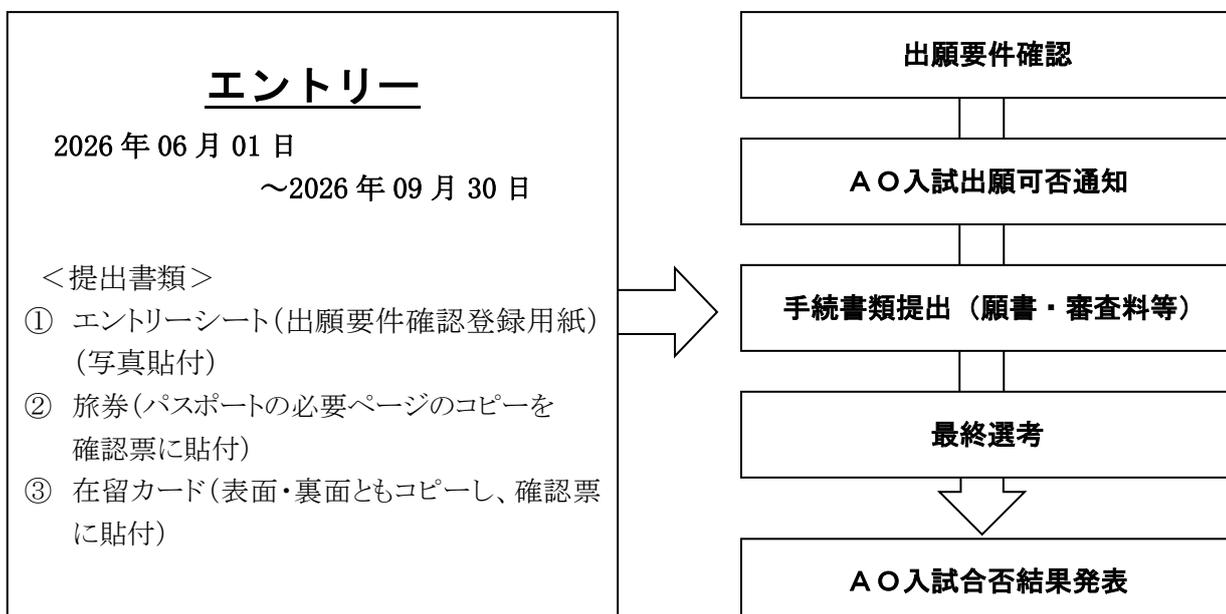
※詳細な手続書類については、出願許可者に対して、追って連絡する。

9. AO 入試合格発表

提出された書類を最終選考した上で合否結果を通知する。なお、学費については、合格通知を受け取ったのち、2週間以内に銀行または郵便局において払い込むこと。

電話による合否の問い合わせは一切受け付けない。

<<AO入試の流れ>>



令和9年度 募集要項

1. 設置コースおよび募集人員

設置コース	修業年限	入学定員
法律学科	4年制	20名
国際学科	2年制	160名

2. 出願期間

推薦入試

2026年10月01日～2027年03月15日

一般入試

2026年10月01日～2027年03月15日

3. 選考方法

選考の種類	摘要	選考方法
推薦入試選考 (校長推薦)	出身学校長の推薦を受けた者に対する選考	面接・書類および筆記選考
推薦入試選考 (担任推薦)	出身学校の担任の推薦を受けた者に対する選考	面接・書類および筆記選考
一般入試選考	推薦入試以外の者に対する選考	面接・書類および筆記選考

4. 出願資格

外国において12年の学校教育を修了し、留学ビザ取得が可能な者であって、日本語教育機関における出席率が90%以上であること、かつ次のいずれかの要件を満たす者。

- 1 外国人に対する日本語教育を行う教育機関で法務大臣が文部科学大臣の意見を聴いて告示をもって定めるものにおいて6か月以上の日本語の教育を受けた者であること
- 2 専修学校若しくは各種学校において教育を受けるに足りる日本語能力を試験により証明された者(注)であること

(注) 以下のアからウのいずれかに該当する者

ア	公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する日本語能力試験のN1(1級)又はN2(2級)に合格した者
イ	独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(日本語(読解、聴解及び聴読解の合計))の200点以上を取得した者
ウ	公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施するBJTビジネス日本語能力テストの400点以上を取得した者

- 3 学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校(幼稚園を除く。)において一年以上の教育を受けた者であること

5. 出願書類

	必要書類	推薦入試	一般入試	摘要
1	入学願書	○	○	本校所定の用紙
2	履歴書	○	○	本校所定の用紙
3	調査書	1通	1通	(注1)参照
4	推薦書	○	—	本校所定の用紙
5	入試選考料	20,000 円	20,000 円	(注2)参照
6	パスポート/ 在留カード確認票	○	○	本校所定の用紙 (注3)参照
7	課税証明書	○	○	出願日直近のもの

(注1)調査書

(1) 本国での最終出身校の「卒業証明書・成績証明書」(卒業証書は不可)

※日本語以外の言語の場合、現在在籍する日本語学校・専門学校等による翻訳および証明(翻訳者氏名明記・学校公印押印)を添付すること。

※卒業証明書・成績証明書は原本をコピーした上で、必ず原本証明(学校公印押印)をすること。

(2) 経費支弁書(母国語・日本語)のコピー

(3) 日本語学校・専門学校等の長が証明し厳封した「在学証明書・成績証明書・出席状況証明書」

なお、合格、入学時には日本語学校・専門学校卒業時点での証明書類を再度提出のこと。

(注2)入試選考料

20,000 円の郵便為替を購入し、出願書類に同封すること。

※券面には何も記入しないこと。

(注3)パスポート/在留カード確認票

旅券(パスポートの有効期限がわかるページ(顔写真のページ))および資格外活動許可証印のシールのコピーを確認票に貼付)

6. 選考日程

入学願書を受付け次第、選考日時および受験票を所属する日本語教育機関に送付する。

7. 合格発表

合否は選考日より1週間以内に現住所へ郵便で通知する。

電話による合否の問い合わせは一切受け付けない。

8. 入学手続

合格通知を受け取ったのち、2週間以内に授業料を銀行または郵便局において払い込むこと。

指定期間内に入学手続を行わない場合、合格を取り消す。

【学費】・原則、一般入学選考・

入学金	施設費	教材費等2年分	前期授業料	後期授業料	合計
20万円	12万円	10万円	41万円	41万円	124万円

●各種入試制度ごとの初年度納付金●

◆AO入試(06月～09月エントリー)					入学金・施設費免除、1期授業料20%減免
入学金	施設費	教材費等2年分	前期授業料	後期授業料	合計
免除	免除	10万円	32万8千円	41万円	83万8千円

※合格通知を受け取った後2週間以内に初回 200,000 円、01 月末までに2回目 228,000 円を指定の振込用紙で郵便局において払い込むこと。

◆推薦入試【校長推薦】(10月～03月出願)					入学金・施設費免除、1期授業料10%減免
入学金	施設費	教材費等2年分	前期授業料	後期授業料	合計
免除	免除	10万円	36万9千円	41万円	87万9千円

※合格通知を受け取った2週間以内に 469,000 円を指定の振込用紙にて郵便局に払い込むこと。

◆推薦入試【担任推薦】(10月～03月出願)					入学金免除
入学金	施設費	教材費等2年分	前期授業料	後期授業料	合計
免除	12万円	10万円	41万円	41万円	104万円

※合格通知を受け取った2週間以内に 630,000 円を指定の振込用紙にて郵便局に払い込むこと。

【次年度納付金】

前期授業料	後期授業料	合計
41万円	41万円	82万円

※推薦入試(担任推薦)または一般入試の場合、1期授業料納入時に別途2年次施設費(12万円)が徴収されます。

※法律学科は、3年次の1期授業料に併せて教材費(2年分)(10万円)が徴収されます。

◎ 太枠内金額は入学前の納入金額です。入学後の授業料納入時期は後期が9月です。

◎ 教材費は、1年次で進学もしくは就職が決定し、退学手続きを行った場合は2年次分(50,000円)を返金します。

◎ AO入試および推薦入試に合格した場合、「専願」のため入学辞退ができません。止むを得ない事情により入学辞退する場合は、2027年3月15日(月)午後5時(必着)までに辞退申請書を提出してください。

手続き完了者に対しては納入額から入学金相当額を差し引いて返還いたします。

(平成18年11月27日 最高裁判例準拠)

◎ AO入学および推薦入学の学費については、本校の合格通知送付後に正当な理由なく著しく出席率が低下する、もしくは正当な理由なく著しく成績が低下する等の状況があった場合には、在校する教育機関の担当教員と相談の上、一般入学と同じ学費とし、追加徴収します。

◎ 入学許可者には入学前オリエンテーションに参加していただきます。欠席した場合は入学を取り消す場合があります。

【留学生のための各種奨学制度および特典】

(1) 留学生学習奨励費制度

本校では、「留学生学習奨励費制度」を実施しています。

AO入試選考および通学先の推薦を受けている場合は、この制度により、入学試験合格者を対象に“留学生学習奨励費”として入学金(20万円)が免除されます。

(2) 施設費特別減免制度

AO入試選考もしくは校長(理事長)の推薦状提出により施設費(年間12万円)が減免となります。

(3) 留学生優秀奨学金制度

以下の試験に合格した留学生について、奨学金を支給します。

A等級:JLPT N1(またはBJT480点以上、EJU300点以上、J.TEST 準B級、NAT1級、JPT 660以上)⇒10万円を支給

B等級:JLPT N2(またはBJT400点以上、EJU230点以上、J.TEST C級、NAT2級、JPT 525以上)⇒7万円を支給

※入学までに合格通知を提出することで、また入学後に取得した場合は上位級との差額を支給いたします。

(4) 留学生特別奨学生制度

本校の1年次に在籍する留学生を対象に「留学生特別奨学生制度」を実施しています。この制度では、1年次前期および後期に各定期試験を行い、これにより認証された留学生には奨学金が最高前期10万円・後期10万円が支給されます。

(5) 留学生優秀奨学生制度

勉学態度が真摯で、勉学意欲に優れ、出席率優秀な留学生に対して、奨学金を支給します。

前期の出席率90%以上の留学生が対象 ⇒10月に4万円を支給

後期の出席率90%以上の留学生が対象 ⇒04月に4万円を支給

※但し、給付月に在学していること(卒業生を除く)

(6) 入試制度による入学特待生制度

- ・AO入試合格者には、1年次1期授業料を20%減免
- ・推薦入試合格者には、1年次1期授業料を10%減免

(7) 私費外国人留学生学習奨励費支給制度

本校に入学する留学生は、日本学生支援機構による留学生の経済的援助を目的とした学習奨励費制度(月額48,000円)を利用することが可能です。

※この制度を利用するためには審査を受けなくてはなりません。

(8) 六甲奨学基金支給制度

本校に入学する留学生は、神戸学生青年センターによる留学生の経済的援助を目的とした学習奨励費制度(月額50,000円)を利用することが可能です。

※この制度を利用するためには審査を受けなければなりません。

(9) 「通学定期券」および「学生割引乗車券」が購入できます。

Aicoh School of Liberal Arts

学校法人愛甲学院 愛甲学院専門学校

〒658-0003 神戸市東灘区本山北町3丁目2番8号

078-453-5901

ホームページ <https://aicoh.ac.jp/career/>

メールアドレス aicoh@aicoh.ac.jp